

14-17

Copy 1959

SHIPPING ADVICE# 10102  
BOX # 4  
ITEM # 43

# 各種雜纂綴

昭和二十年

特高

峰山警察署

国立公文書館

分類

返 西

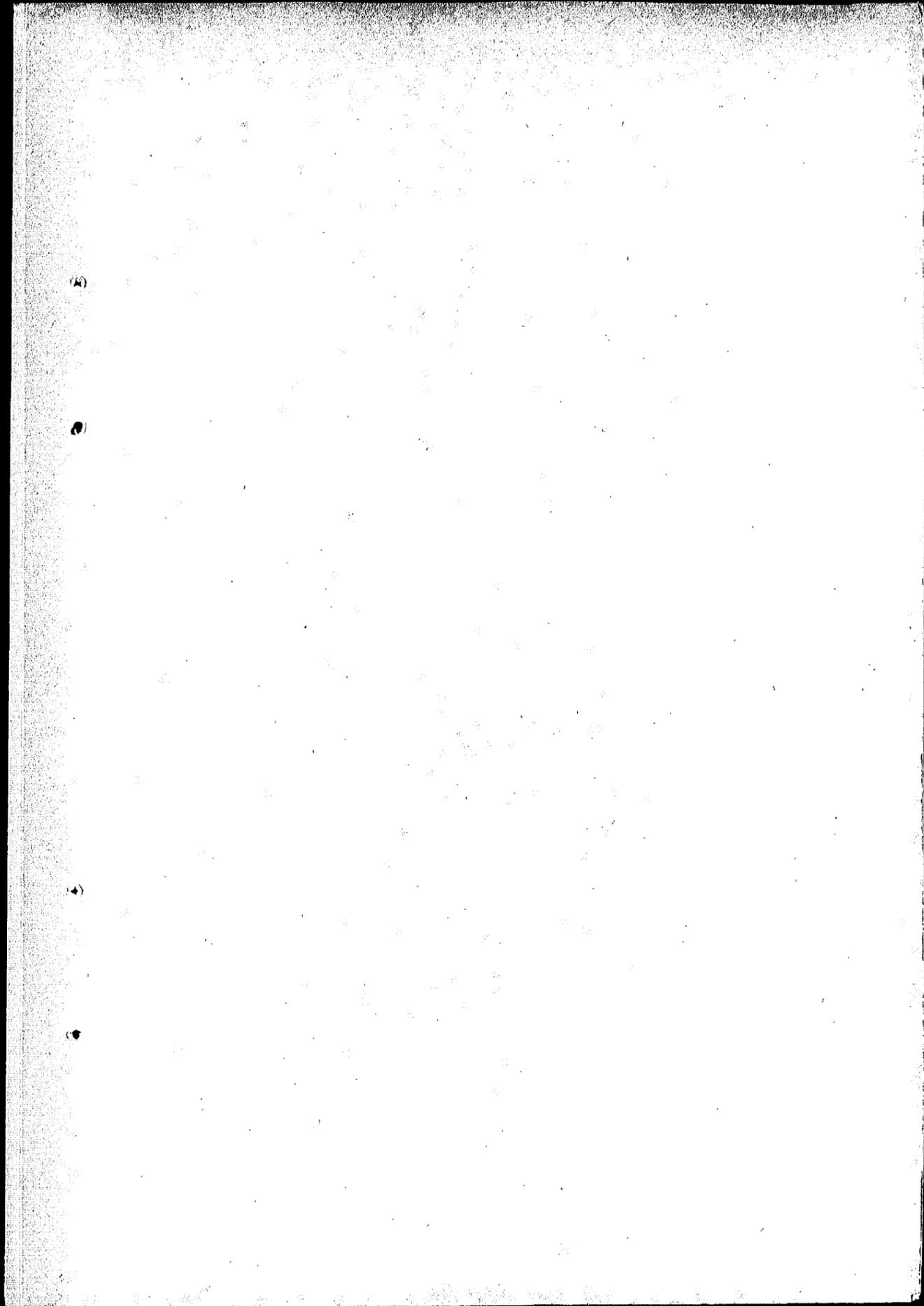
配架番号

3 A

10

14-17

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



昭和二十年八月三十日

葉

京都府興生会峰山友会長

京都府興生会會長殿

興生会関係者報告書、件

本日電送押下命、首題、件左記、通、  
二有之此殿又報告候也

左記

一 峰山友会

友会長

藤井善一郎

峰山警察署

幹事長

江口盛藏

幹事

谷内磯次郎

二 指導員

山住所中郡口大野村三七一

(興生委員) 内地人

平井朝一

山住所中郡峰山所字杉若

(興生委員) 内地人

吉岡直夫

山住所中郡峰山所字杉若

解人

松田一郎

山住所中郡三童村字森本

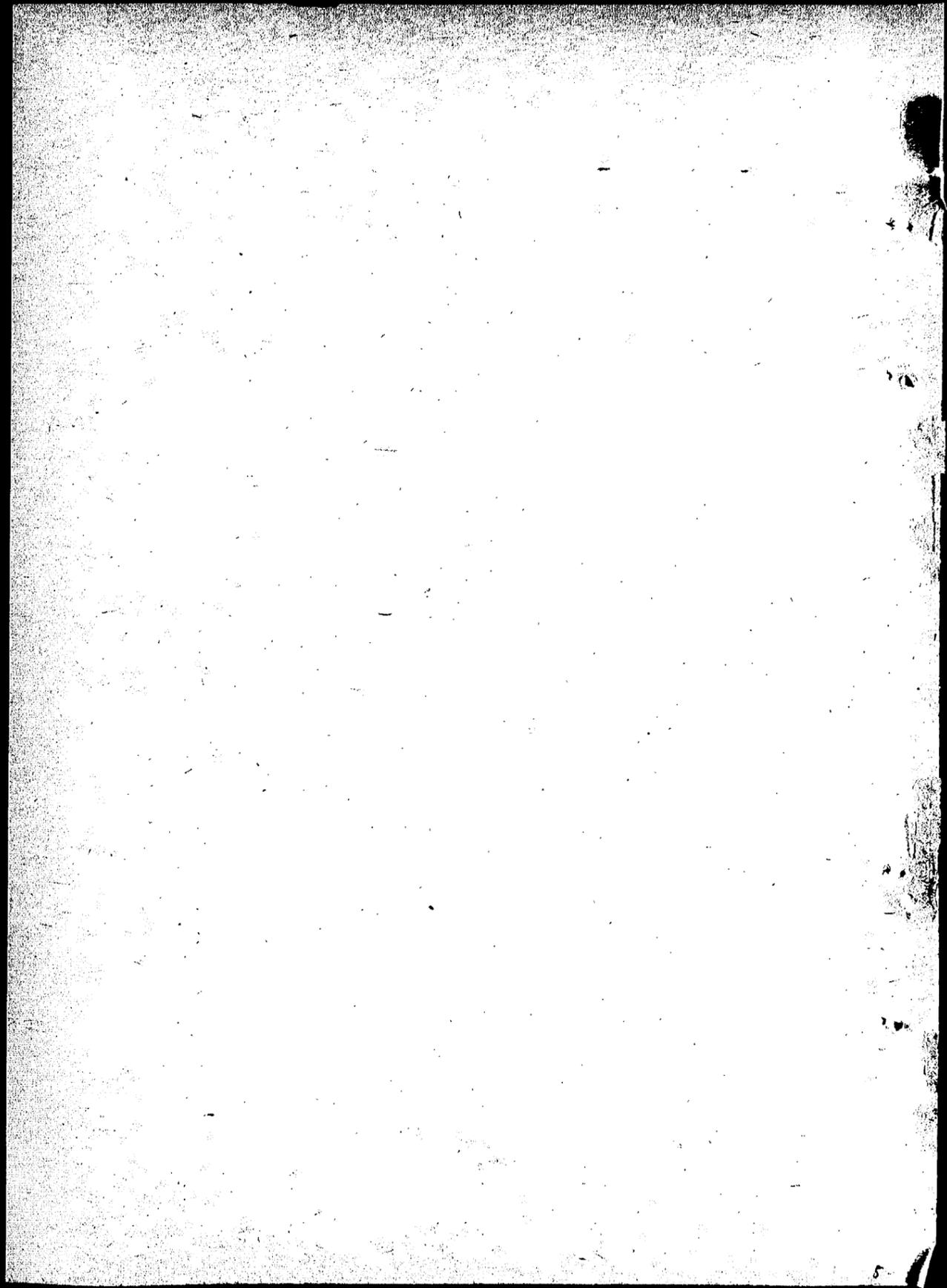
解人

山本一郎

又上







裏  
面  
白  
紙



裏面白紙

(電話四番)

七七八七

昭和三十年九月二十七日

峯山町長 萩野文夫

峯山町長 萩野文夫

団体結成並ニ厚生計画報告ノ件

新日本再建ノ重大性ニ鑑ミ別紙ノ通り団体並ニ厚生  
事業計画候條此致及報告候也

京都府中郡峰山町役場

(電話四番)

団体結成並事業計画報告ノ件

団体結成

一 婦人団体結成

新日本ノ再建ハ家庭ヲ下信シ重要時機ニ直面セル現時家庭ノ忠告主婦ノ指導機関ノ欠如ヲ遺憾トシ後来ハ大日本婦人会ヲ茲ニ再結成セリ

一 編成骨子

部長 所長(現在ノ所)

班長 各町外會一名 副班長一名

二 名称 峰山婦人部會

三 常會ノ婦人役員常會 毎月五日

京都府中郡峰山町役場

婦人町外常會 毎月役員常會ニ引続キ開催

四 事業

イ 継承事業

心勝國民貯蓄組合ヲ更正國民貯蓄組合ト改称シ前通リ貯蓄増加ヲ勸奨勵行セリ

ロ 新事業

戦災地罹災者救援

日用品衣料交換ノ代行トシテ各有志ヲ引出セシメノヲ戦災地罹災者ニ救援ノ一助トシテ寄贈發送スルコト

取纏メ日時 九月末日



### 二、男女青年團 結成

新県再建ノ中核隊スハ青年ニ在ルコトヲ思フ共勵殊磨指導支援ノ必要ヲ痛感茲ニ青年團結成ノ舉ニ出デタリトハ之ハ自治的結成ヲ希望ス

#### 一、骨子

イ 團員資格 滿十四年以上滿廿五年未満(其後  
的年齡トモ過ズ)此ノ限リニアラス

ロ 申込 町毎ニ町外會長ノ指定セル男女青年ニ取扱ハ  
ズルコト 町外會長ハ指定古話係

ハ 名称 峯山青年團 峯山女子青年会

ニ 結成式 十月一日ノ予定

京都府中郡峰山町役場

### 事業計画

#### 一、厚生事業

一、目的、應召者徵用解除者ノ復員者ノ失業者ヲ救済  
並ニ援助セントス

#### 二、事業

イ 防火水道河川工事

小西川上流ニ堰堤ヲ設ケ當所外中心部ニ引水  
防火用水ノ充實ト水道用水ノ補給ヲナス事

ニ 食糧増産成規工事事業

不足地選定済

三、厚生工場経営







警察署用紙

豫而之ヲカイレシニ所在河井山

新山、河井、口太郎（ニ於カレテハ

時向、正確ヲ期シ更ニ各所

ノ之ヲ見守ルニ課報セカレ

標識組ヲ通シ部員ノ

京 都 府



昭和二十年九月二十四日

峰山警察署長

榎長殿

正午時報吹鳴周知徹底方ニ関スル件

戦争終了ニ伴ヒ平和日本建設ニ関シ町村民ヲ

良ク指導サセテ、アノ邦家ニ為シ奉ル存候

或チハ夜来禁煙サレテ、午時サイレンヲ

十月一日ヨリ管内ニ吹鳴シ時間、正確嚴守

ヲスルコトニ決定致シマシタ

豫面ニテ「サイレン」所在町村ハ峰山新山河辺

口大野ニ於カレテハ時間、正確ヲ期シ更ニ各

町村ハ之ガ吹鳴ニ関シ誤報セザル様町内会

隣組ヲ通ジ部民ニ、徹底ヲ期セラレ度ク

右及通牒候也

右及通牒候也



裏面白紙

昭和二十年九月二十二日

峰山支會長 殿

財団法人京都府興生會  
會長 三好重夫

峰山支會  
20.9.25  
收

朝鮮人集團移入勞務者等ノ緊急措置ノ件  
標記ニ関シ別紙爲ノ通其ノ勸ヨリ集團移入勞務者等ニ対シ通達  
有之候ニ就而貴支會指導員會ヲ適宜開催シ會員ニ対シ  
趣旨ノ徹底ヲ期セラレ度  
尚歸鮮希望者ノ住所氏名年令乗車希望年月日(家族モ  
同様列記スルコト)等折返シ報告相成度

参考  
別紙寫添付スルコト

警保局保發甲第三號

昭和二十年九月一日

厚生省 勤勞局長  
 厚生省 健民局長  
 內務省 管理局長  
 內務省 警保局長

各地方長官 啟

朝鮮人集團移入勞務者等ノ緊急措置ノ件

一 關釜連絡船ハ近ク運行ノ豫定ニアリ朝鮮人集團移入勞務者ハ次ノ如ク優先的ニ計畫輸送ヲナス  
 尚石炭山等ニ於ケル熟練勞務者ニシテ在留ノ希望者ハ在留ヲ許容スルコト 但シ事業主ニ於テ強制的ニ勸奨セザルコト  
 〇輸送順位ハ概ネ土建勞務者ヲ先ニシ石炭山勞務者ヲ最後トシ地域的順位ニ付テハ運輸省ニ於テ決定ノ上關係府縣  
 統制會東亞交通公社ニ連絡ス

〇所持品ハ携行シ得ル手荷物程度トシ有家族者ノ家族モ同時ニ輸送ス

〇内地輸送中ノ辨當ニ付テハ考究中ナルモ可及的少量ニ携行セシメタルコト

〇釜山迄ハ必ズ事業主側ヨリ引續者ヲ附シ釜山ニ於テ引渡ノ目下ノ處輸送能力僅少(一日平均約千名以内)ナルヲ以テ輸送完了迄ハ相當長期間ヲ要スル見込ニ付其ノ間動搖ヤシメザル様指導セシメタルコト

〇歸鮮者ノ世話ハ地方興生會ヲシテ極力之ニ當テシムルト共ニ下関ノ宿泊施設ニハ中央興生會經營ノ移入勞務者教育施設ヲ利用セシムル方針ナルコト

〇歸鮮セシムル迄ハ現在ノ事業主ヲシテ引續キ雇傭セシメ置キ給與ハ概ネ従来通下為スベキモ八月十五日以降差當リ左如ク措置スルコト

の従前通就業スルモノニ付テハ事業主ヲシテ

(1) 賃金ニ付テハ賃金規則ニ依リ従前通給與シ得ル如ク計算  
ヲ行ハシメ置クコト

回賃金ノ支給ニ付テハ當座ノ小遣トシテ必要ナル程度ノ現金  
ヲ本人ニ手渡シ残額ハ各人名儀ノ貯金トナシ事業主ニ於  
テ保管シ置クコト

以右措置ハ鮮内トノ通信杜絶ニ依リ己ムヲ得ザルモノニシテ  
將來帰鮮ノ際貯金ハ必ズ本人ニ渡シ且周知徹底ヲ

圖ルコト

(2) 休業止工場事業場及操業工場事業場ノ移入朝鮮人  
労務者ニ付テハ就業セザルニ至リタルモノニ付テハ事業主ハ差

當リ標準報酬日額ノ六割以上ノ休養手当ヲ支給シ高倉  
校糧等ニ付従来通りノ取扱ヲナスコト(今後ノ狀勢ニ依リ右

休業手当ノ支給ニ要スル費用ニ計入シ國家補償ノ途ヲ  
講スルコトヲルベキコト)

講スルコトヲルベキコト)

(3) 家族送金(補給金ノ含む)ニ就テハ別途指示

無業團移入労務者ニ付テハ遊休ノ儘事業主ニ雇傭セザルモノニ付テハ  
地方廳ニ於テ適宜道路工事燒跡清掃其他臨時作業

ニ某困勞カトシテ稼働セシメ差支ナキコト

但此ノ場合ニ從來ノ事業主ハ労務者ノ關係ハ其儘トシ一轄之  
ノ代用ノ稼働場所ノ概々同府縣内ニ止メ之ヲ掌握困難ニ至ル

カ此ノ場合ニ特用ハ差控ルコト

此ノ場合ニ於ケル給與ニ付テハ昭和二十年七月三十日附勤勞省  
ノ八號ニハ管局第一二九號厚生省勤勞局長及軍需省管理

局長通牒ノ勤勞協カノ爲ス者ノ給與ニ依ラシムルコト

四般既往朝鮮人ノ帰鮮ニ付テハ帰鮮可能時期ニ至ラバ詳細指示  
スルニ付キソレ迄現在住地ニ於テ平靜ニ其ノ業務ニ従ヒ待期スル様

指導スルコト尚某團一般朝鮮人労務者ニ付テハ可及的從來ノ雇傭主  
ヲシテ引続キ雇傭セシメ食住等ニ從來ノ取扱ヲナサシメ就労先ヲキ

場合ハ可及的一轄(組合又ハ飯場等)他ニ轉用セシムル様指導スルコト

場合ハ可及的一轄(組合又ハ飯場等)他ニ轉用セシムル様指導スルコト



裏面白紙

昭和二十年十月四日

財団法人京都府興生會長 三好重夫

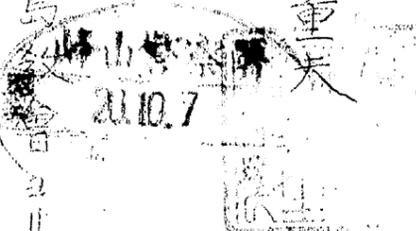
峰山支會長 殿

戰災慰靈祭參列申込ノ件

標記ニ関シ大阪市東淀川区柴島町金光教柴島支會ヨリ  
別紙爲ノ通依頼越有之候條該當者ニ適宜通知相成度  
候也

参考

別紙金光教柴島支會依頼狀爲添付ノコト



昭和二十年九月二十六日

大阪市東淀川区柴島町三五九

金光教會柴島教會

印

主管者 安東大龍

京都府興生會長 殿

謹啓閣下益々御清光賀上候扱當教會未了拾月拾五日午前拾時より半島出身戦災者慰靈祭執行致度乍恐縮府下半島出身者へ左記御傳達方奉懇願候

戦災慰靈祭申込書

一用紙官製又は私製葉書

二戦災死者生存中の方名

一祭典日時 未了拾月拾五日午前拾時より

一又切期日 拾月拾四日申迄ニ郵便の事

一申込所 大阪市東淀川区柴島町三五九

金光教會柴島教會

一備考 遺族は同時刻送付の事

昭和20年10月3日

第二十九號式 電話發受簿

署長 係長

受 第 號 午 時 分 發 第 號 午 時 分

信 受信者 岸 長 發信者 警察部 長  
電話拔者 谷口

件名 調查方針、陣

必要有之左記、付急調査、上如四年  
為中、特高課迄電話報告、其後

執

一、東京警察局長、及本部、主管者、他所  
氏名、年令

二、會員、該教

裏面白紙

日 月 年 和昭

第二十九號式 電話發受簿

件名	受	第	號	午	時	分	署長	係長
	信	受	信	者				
	發	第	號	午	時	分		
	信	發	信	者				
	電話	電話	撥	者	撥	者		

三 目的  
四 創立時期

十月四日午前十一時方澤報發行(池田) 以上  
 一 東亞聯合會志合冊後支那  
 二 中那志山可尔滾教九番也 志才商 當時志才商  
 三 合員數 二〇〇名  
 四 目的 志才商志合冊後支那  
 五 創立時期 昭和十一年十月

裏面白紙

裏面白紙

第二十九號式 電話機受簿

署長 係長

受 第 號 午前九時二十分 發 第 號 午 時 分

受信者 小島 署長 發信者 警察 部長

信 電話抜者 後 係長 野上 信 電話抜者 宮澤中丞

件名 持高外事檢閲警察ニ関スル記録資料等保存関係件

昭和二十年十月四日付、聯合軍最高司令部より、覽見書ニ  
 其ニテ持高外事檢閲警察ヲ擔當スル部課ハ近ク瘳止セ  
 ルニキテ同部課ノ記録資料等ハ葉却逸散スルカ如キ事  
 ナキ様留意セラレ度斯レテ最高司令部依リ、覽見書  
 ニ依リ自今持高外事檢閲警察ニ関スル活動ハ一切停止  
 ス且テ外事發言者爲該事項即チ外國人ノ保護便宜

五三三三

日 7 月 10 年 2 0 和昭



歸鮮布望者名簿

此山學堂者

籍	住	職業	氏名	生年	年	日
本籍	東海	土工	許炳瑞	大正元年	十月	十日
慶州郡陽世	豐浦	土工	朴無連	大正元年	五月	十五日
慶州郡陽世	豐浦	土工	許新一	大正元年	十月	十五日
全南慶水郡雙鳳	山	土工	金斗永	大正元年	八月	十五日
全南慶水郡雙鳳	山	土工	申萬徹	大正元年	二月	十五日
慶南咸陽郡水東	下橋	同	広田吉夫	大正元年	三月	十五日
慶南咸陽郡水東	上橋	同	高陽子奉	大正元年	二月	十五日
慶南山清郡山清	西	同				



歸鮮希望者名簿

籍	所	職業	氏名	生年
後南成安郡	成安五鳳城洞	土木	大員健男	明治四年七月十七日
			玉伊	明治五年六月十四日
			鳳順	明治七年五月二日
			大島 郎	明治十五年八月九日
		無	春子	明治十六年四月八日
			春子	明治十六年七月十日
			春子	明治十六年六月十日

歸鮮希望者名簿

籍	所	職業	氏名	生年
後南成安郡	富平町	土工	菅本 一郎	明治十年十月五日
後南成安郡	東河		青山 一郎	明治五年
後南成安郡	扶餘		星島 根大	明治五年
後南成安郡	扶餘		安田 義成	明治五年
後南成安郡	扶餘		林田 起成	明治五年
後南成安郡	扶餘		石田 二郎	明治五年
後南成安郡	益口里		山本 乾子	明治十年
後南成安郡	益口里		山本 武子	明治十年
後南成安郡	益口里		山本 春子	明治十年
後南成安郡	益口里		山本 和子	明治十年



歸鮮希望者名簿

籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望日
慶南咸陽郡	水東面	赤邱中里三丁村	土工	林奉圭	明治三十二年九月九日	昭和二十一年十月五日
慶南原州	大山面	右		大山昭市	明治三十三年六月十五日	
慶南宜寧郡	宜寧面			山本忠奎	大正五年五月十日	
慶北海美郡	龍龍面			金川在福	明治三十四年三月五日	
慶南河東郡	古西面			弟川洛鏡	大正五年六月七日	
慶南河東郡	古西面			丹山	大正七年八月十五日	
慶南咸陽郡	龍龍面			金山	大正二年十一月十五日	
慶南咸陽郡	龍龍面			金山	大正二年九月十五日	
慶南咸陽郡	龍龍面			海田義誠	大正二年五月十五日	
慶南咸陽郡	龍龍面			丹山勝夫	大正十一年十一月八日	
慶南咸陽郡	龍龍面			福島政自	大正六年三月三日	

歸鮮希望者名簿

籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望日
慶北漆谷郡	漆谷面	中郡園安村	農業	朴禹彬	明治三十四年四月八日	昭和二十一年三月三十日
				一燮	明治三十四年八月九日	
				道弘	明治三十四年十二月十五日	
				康子	大正五年二月十二日	
				文子	昭和七年十一月十九日	
				秋子	昭和九年十月十五日	
				君子	昭和十三年四月九日	
				春江	昭和十五年七月三十日	
				高山長俊	大正六年十二月九日	昭和二十一年五月三日
				敏子	大正十四年一月十日	
				十路子	昭和二十年九月八日	

日

山

歸鮮希望者名簿

籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望日
右令	中野河邊村	春山仙吉	農	春山仙吉	明治三十三年	二月一日
右令	中野河邊村	長男一治		長男一治	大正十一年	
右令	中野河邊村	三男政夫		三男政夫	大正十一年	
右令	中野河邊村	長女花子		長女花子	昭和三年	
右令	中野河邊村	次女芽子		次女芽子	昭和三年	
右令	中野河邊村	男正行		男正行	昭和三年	
右令	中野河邊村	女正成		女正成	昭和三年	
右令	中野河邊村	小夜子		小夜子	昭和三年	

歸鮮希望者名簿

籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望日
右令	中野河邊村	春山仙吉	農	春山仙吉	明治三十三年	二月一日
右令	中野河邊村	長男一治		長男一治	大正十一年	
右令	中野河邊村	三男政夫		三男政夫	大正十一年	
右令	中野河邊村	長女花子		長女花子	昭和三年	
右令	中野河邊村	次女芽子		次女芽子	昭和三年	
右令	中野河邊村	男正行		男正行	昭和三年	
右令	中野河邊村	女正成		女正成	昭和三年	
右令	中野河邊村	小夜子		小夜子	昭和三年	

歸鮮布望者名簿

住	所	職業	氏名	生年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	珠弘奎	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	金光容海	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	金光次娘	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	長男洛中	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	次男日中	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	三男彦中	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	長子清子	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	金容世	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	李道順	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	士之	長女福媛	大正三年	歸鮮布望日

歸鮮布望者名簿

住	所	職業	氏名	生年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	安本綾子	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	結仁同	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	長男俊郎	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	長女順子	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	金山清一	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	妻小女	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	妻君	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	長女	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	長男	大正三年	歸鮮布望日
廣南北道榮川郡	榮川郡大村	農	次男	大正三年	歸鮮布望日

歸鮮布望者名簿

嶺山學堂

本籍	住	所	職	業	氏	名	生	年	日	歸	鮮	布	望
廣南道四川郡 三浦邑東林里	京府府中 新	京府府中 新	土	工	吳山鶴根	吳山鶴根	九月	辛	酉	年	月	日	
					妻								
					長女								
					妾								
					長男								
					次男								
					三男								

歸鮮布望者名簿

嶺山學堂

本籍	住	所	職	業	氏	名	生	年	日	歸	鮮	布	望
慶北道卞長壽面盤邱	京府府中 新	京府府中 新	農	業	青木太壹	青木太壹	四月	辛	酉	年	月	日	
					河								
					春								
					吉								
					花								
					子								

歸鮮布望者名簿

籍	任	所	職	業	氏	名	生	日	年	月	日		
慶北榮州郡鳳峴面梧現洞	奉初府中郡國校村	徵用解除	宇原	命吉	素	秋	昭和	四年	四月	八日	昭和	四年	一月
					再美子	武	昭和	四年	三月	三日			
							昭和	六年	三月	五日			

歸鮮布望者名簿

籍	任	所	職	業	氏	名	生	日	年	月	日		
慶南蔚山郡凡西面	京都府中郡國校村	徵用解除	岩下	正吉	玉	惠	昭和	四年	九月	十日	昭和	四年	一月
					新太郎	新	昭和	四年	九月	十日			
					新吉	富	昭和	四年	九月	十日			
					新藏	富	昭和	四年	九月	十日			
					先	先	昭和	七年	三月	十五日			
					今	今	昭和	九年	十月	十五日			
					龍	龍	昭和	十年	十月	十五日			

嶺山學堂者







歸鮮希望者名簿

嶺山望幸者

本籍	住	所	職業	氏名	生年	日	月	年	日
忠南保寧郡嶺山	中郡	重村	字農	岡村振奎	甲午	才	西	正月	日
玉峴里六二九番地	三重			妻長命	三	年			
				母陳氏	七十	年			
				長子	五	年			
				次女英子	十	年			
				長男鍾健	九	年			
				妻光子	七	年			
				弟輝也	四	年			

歸鮮希望者名簿

嶺山望幸者

本籍	住	所	職業	氏名	生年	日	月	年	日
慶尚道	新羅	中郡	士	厚子	三	年	九	月	二
				君子	三	年			
				正夫	二	年			
				白川光昭	五	年			

歸鮮希望者名簿

本籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望
濃世郡濃世邑	皇南里		土工	吉村一郎	昭和三年五月九日	昭和九年
忠南保原郡	大川内内坊里			山本清太郎	昭和四年二月八日	昭和九年
濃南合川郡	合川内外谷里			金本治郎	昭和四年四月十四日	昭和九年
濃世郡	新井里			新井道平	昭和四年六月十八日	昭和九年
濃世郡	石岡山田里			金沢宗一	昭和四年八月十三日	昭和九年
濃世郡	新井里			新井龍平	昭和四年十月十日	昭和九年
濃世郡	新井里			新井三子	昭和四年十月十日	昭和九年
濃世郡	古鏡向三浦		土工	王基香植	昭和五年六月十三日	昭和九年
濃世郡	古鏡向三浦			王基工三子	昭和五年五月十八日	昭和九年
同				三日子	昭和五年九月四日	昭和九年

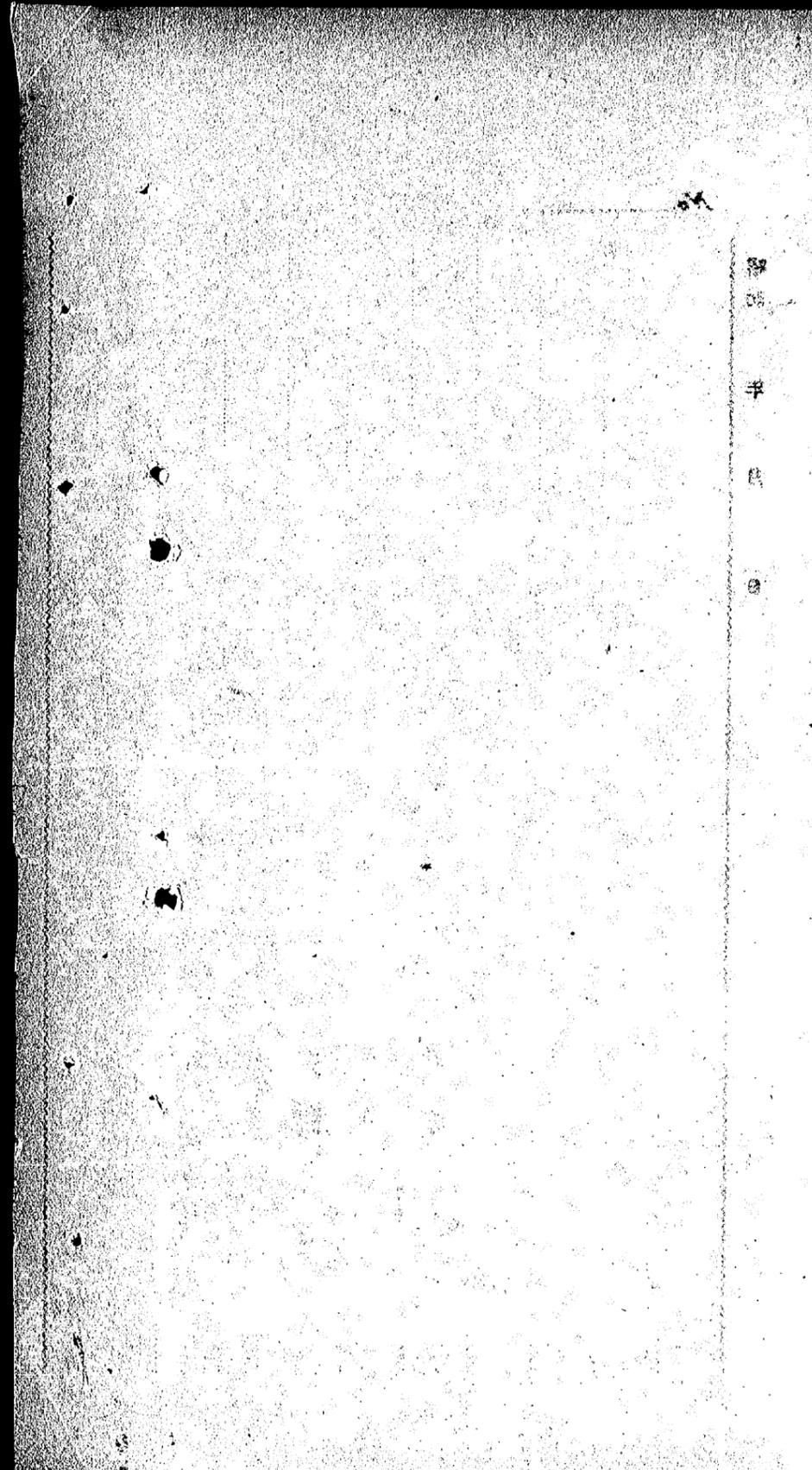
昭九年五月九日  
昭九年二月八日  
昭九年四月十四日  
昭九年六月十八日  
昭九年八月十三日  
昭九年十月十日  
昭九年十月十日  
昭九年六月十三日  
昭九年五月十八日  
昭九年九月四日

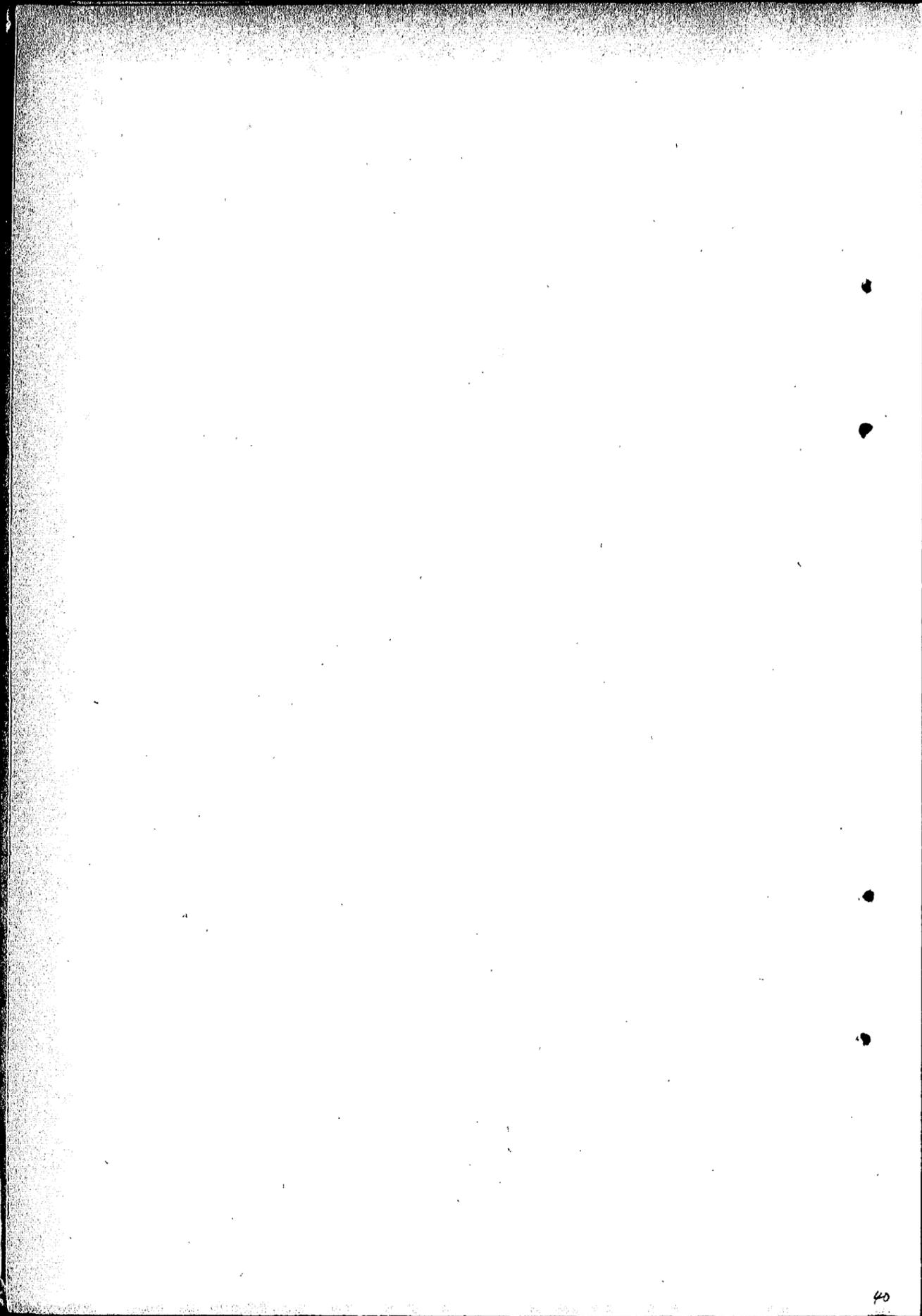
歸鮮希望者名簿

本籍	住	所	職業	氏名	生年	歸鮮希望
濃南道河東郡	本新町三重		農業	金村善玉	明治三十二年十月十日	昭九年
古田面新日里				妻 分城	大正五年五月二十七日	昭九年
				金村敬子	昭和三年一月二日	昭九年
				松山伴連	昭和七年二月七日	昭九年
				金山	昭和八年	昭九年
				錫榮	昭和八年	昭九年
				錫徳	昭和八年	昭九年
				政子	昭和八年	昭九年
				壽枝	昭和八年	昭九年
				満枝	昭和八年	昭九年

昭九年五月九日  
昭九年二月八日  
昭九年四月十四日  
昭九年六月十八日  
昭九年八月十三日  
昭九年十月十日  
昭九年十月十日  
昭九年六月十三日  
昭九年五月十八日  
昭九年九月四日







SHIPPING ADVICE# 10102  
SACK # 4  
ITEM # 43

383735  
317.02